

### 県政の動き

10月11日(日)～12月10日(木)

- 10月12日(月) 鹿児島ーソウル線就航25周年大韓航空訪問
- 10月14日(水) 知事と鹿児島市長との意見交換会
- 10月18日(日)～19日(月) ★香港知事トップセールス
- 10月23日(金)～25日(日) 再生可能エネルギーフェア2015
- 10月25日(日) かがしま動物愛護のつどい2015
- 10月28日(水) ★鹿児島県戦没者追悼式
- 10月28日(水) ★星塚敬愛園創立80周年記念式典
- 10月31日(土)～11月15日(日) ★国民文化祭・かがしま2015
- 11月1日(日) オレンジリボン(児童虐待防止)街頭キャンペーン
- 11月2日(月) ★平成27年度 県民表彰式
- 11月12日(木)～25日(水) 女性に対する暴力をなくす運動
- 11月16日(月) ★稲盛和夫氏県民栄誉表彰授与式
- 11月16日(月) 京都賞受賞者鹿児島県講演会
- 11月27日(金)～29日(日) ★全国障害者芸術・文化祭かがしま大会
- 11月28日(土)～29日(日) かがしまの島々フェア
- 11月29日(日) 原子力発電等に係る住民説明会

★は写真入りで紹介

## 10月18日(日)～10月19日(月)

### 香港知事トップセールス



伊藤知事は県議会や経済界代表者らと香港を訪問し、本県が誇る県産品の販路拡大を図るため、トップセールスを行った。10月18日には、国の交付金を活用した鹿児島フェアを展開している「板長寿司」を視察するとともに、同社の代表者らと県産食材の販路拡大などの可能性について意見交換を行った。

翌日は、11月末日まで日本料理店「なだ万」にて開催された「鹿児島県産品フェア」のオープニングセレモニーで、香港政府、メディアなどに県産品・観光などのPRを行うとともに株式会社なだ万社長・木浦信敏氏(薩摩大使)に対し、「鹿児島県農林水産品推奨レストラン認定証」を授与した。



## 10月28日(水)

### 鹿児島県戦没者追悼式



戊辰戦争から太平洋戦争までの間、犠牲となられた本県出身戦没者や、空襲などの戦災で亡くなった方を追悼し、平和を祈念するため、「第51回鹿児島県戦没者追悼式」を開催し、遺族など約1200人が参列した。

知事は式辞で、追悼の意を表するとともに、戦禍に倒れた方々の思いをあらためて深く胸に刻み、県民一人一人が生涯にわたり、心豊かで安心・安全な生活を送ることができるよう取り組むことを誓った。

また、今年は戦後70年の節目の年であり、小中学生と高校生8人が参列し、献花を行った。



## 星塚敬愛園創立80周年記念式典



鹿屋市の国立療養所星塚敬愛園では、10月28日に開園80周年を記念した式典が開催され、入所者自治会長から苦難の歴史を後世に伝えつつ、明るい将来に向かって皆さまとともに歩んでいきたいと挨拶があった。

祝賀会も、入所者をはじめ地域住民など多数の出席があり大盛況だった。

また、10月13日から14日にかけては、入所者の方々の県内めぐり・県庁訪問で、さつま町の観音滝公園などを見学したほか、県庁を訪問して伊藤知事と懇談した。知事の歓迎挨拶後、入所者の方々から、今後とも私共に寄り添ってほしい。また、来年も参加したいとの声が聞かれた。



## 第30回国民文化祭・かごしま2015



「本物。鹿児島県く文化維新は黒潮に乗って」をテーマに、国内最大の文化の祭典「第30回国民文化祭・かごしま2015」を開催した。

皇太子同妃両殿下の御臨席を賜り、県内の伝統芸能をはじめ、さまざまな文化団体がストーリー性に満ちた県民の物語を展開した「開会式・オープニングフェスティバル」を皮切りに、県内43全ての市町村で155もの多彩なイベントが開催された。

大会には、県内外から約4万人の出演者を含む延べ約163万人の参加があり、おもてなしの心にあふれた鹿児島ならではの県民総参加の大会を実現するとともに、「本物。鹿児島県」の多彩な魅力を情報発信することができた。



## 稲盛和夫氏県民荣誉表彰授与式



県では、広く県民に敬愛され、社会に明るい希望と活力を与えるとともに、鹿児島県の名を高めることに顕著な功績を挙げられた個人や団体を「県民荣誉表彰」として表彰している。

今回は、京セラ株式会社名誉会長、稲盛財団理事長の稲盛和夫氏（鹿児島市出身）に、伊藤知事から表彰状および記念品が贈呈された。

稲盛氏は、長年にわたり、鹿児島県の産業振興をはじめ県人会、文化振興活動に尽力され、鹿児島島の京都賞受賞者講演会の開催や国際交流の発展のため私財を寄附されるなど、郷土愛に満ちたさまざまな社会活動を通して、本県の発展に多大な貢献をされている。





# 平成27年度 県民表彰式



前列左から、豊永さん、田中さん、長瀬さん、伊藤知事、園田さん、松崎さん

県では、県民の福祉に貢献し、特に顕著な功績を挙げられた個人や団体を「県民表彰」として表彰している。

本年度は5人の方々を表彰した。

## 《教育文化スポーツ部門》

長瀬 義人 さん

### 【現 鹿児島ウインドアンサンブル顧問】

県立高等学校教諭や鹿児島大学非常勤講師として、長年にわたり、広く音楽教育の普及に取り組まれるとともに、鹿児島ウインドアンサンブル主宰、鹿児島交響楽団団長などとして、本県の音楽文化の発展に大きく寄与されている。

## 《保健福祉部門》

園田 勝男 さん

### 【元 鹿屋市医師会会長】

鹿屋市医師会会長として、「鹿屋方式」と呼ばれる小児救急医療体制の確立に尽力されたほか、「親子体験健康教室」を開催し、地域住民の健康増進に努められるなど、地域医療の活動を通じて、地域社会の発展に大きく貢献された。

## 《産業経済部門》

田中 憲夫 さん

### 【元 川内商工会議所会頭】

川内商工会議所会頭として、行政や農協などの3者連携による商工振興体制の立ち上げに尽力されたほか、産業廃棄物最終処分場の建設促進に取り組まれるなど、幅広い活動を通じて産業経済の発展に大きく貢献された。

松崎 俊明 さん

### 【元 鹿児島県農業協同組合中央会会長】

鹿児島県農業協同組合中央会会長などとして、IT技術を活用した経営管理支援の強化や、「総合ポイント制度」の構築などにより、組合員の経営安定・生活向上に尽力され、農業の振興と産業経済の発展に大きく貢献された。

## 《くらし・環境部門》

豊永 義夫 さん

### 【元 鹿児島市消防団長】

鹿児島市消防団長として、長年にわたり消防活動と地域防災体制の充実に努められるとともに、女性消防団員などの後進の指導育成に尽力されるなど、県民が安心して暮らせる社会の実現に大きく貢献された。

# 第15回全国障害者芸術・文化祭かごしま大会



「第15回全国障害者芸術・文化祭かごしま大会（愛称：ふれ愛・アートフェスタかごしま）」をかごしま県民交流センターで開催した。

大会では、「障害のある人もない人もみんなで楽しみ、交流でつながるアートの輪！」をコンセプトに、全国障害者美術・文芸作品展やステージイベント、ワークショップ、バリアフリー映画祭など多彩なイベントを実施した。

3日間で約1万7000人が参加・来場し、それぞれのイベントでは、障害や年齢の垣根を越えて、多くの人が出会い、全ての人との「ふれ愛」を紡ぐ交流の輪が広がった。